

# 京都市地域・多文化交流 ネットワークサロン通信

発行日 2013年11月1日

編集・発行 京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

第8号

## 車イスと起震車



移動式スロープを設置した起震車

4月13日に第2回東九条春まつりを開催することができました。今回の春まつりの大きな特徴は、登録団体からなる実行委員会が結成されたことで、活発な意見交換によって内容が組み立てられていきました。

昨年の春まつりでは、消防署から地震の疑似体験ができる起震車が来て、大変好評でしたが、今年は事前に一つ難しい問題が発生しました。春まつりには車イスの方も

たくさん来場されるのですが、消防署の起震車は車イスでの利用に対応しておらず、安全を最優先するために車イスの方は利用できないとのことでした。

しかし、地震などの災害時に最も大きな危険にさらされるのは、車イスの方をはじめとする障害者の方々ではないでしょうか。実行委員会では、車イスの方に何とか起震車を利用していただけないものか議論し、知恵を出し合いました。

その結果、起震車のサイズに合わせたスロープを手作りして対応することで消防署にも理解してもらい、春まつり当日には、5の方が車イスに乗ったまま地震体験をすることが出来ました。

社会のノーマライゼーションは日々進展していますが、車イスの方のみならず、当たり前のことが当たり前にはできない状況は日常の中にまだまだ数多くあると思います。この小さな出来事が行政、事業者、教育機関そして市民の皆様にとって、これからのノーマライゼーションを考えていただくうえでの、一つの大きなきっかけとなることを願ってやみません。

(東九条春まつり実行委員会)

## 第2回東九条春まつりが開催されました！



様々な人々が行き交う東九条春まつり

4月13日に第2回東九条春まつりがネットワークサロン登録44団体で構成される実行委員会主催で行われました。今回は「出会って、食べて、多文化体験～東九条にお・い・で！」をサブタイトルとして開催され、数多くの市民や地域住民の方々の参加を得る事が出来ました。

今年もステージ上では東九条マダンのブンノリやフィリピンコミュニティのバンブーダンス等の歌や踊り、地域福祉施設の音楽療法などが披露され「多文化なまつり」が作り出されました。また今年から「映像の部屋」や「登録団体紹介コーナー」が設置され、前回からの「地域の福祉施設利用者の作品展」「車椅子体験コーナー」「起震車」等と合わせて春まつりの企画を深めることが出来ました。

今回は1月から実行委員会を発足させ、ステージ・広報・出店等の班を作って準備を行ってきました。その結果スムーズに運営を行う事が出来ると同時に、サロン登録団体間のネットワークを強める事にも繋がりました。春まつり終了後の実行委員会では今回の成果と反省点を踏まえて、第3回の準備を年内から開始することが確認されています。

更に豊かな「多文化なまつり」を目指したいと思いますので是非ご期待下さい。

(京都・東九条CANフォーラム 小林 栄一)



第2回東九条春まつりのポスター

## 2012年度第5回世界の料理教室 モンゴル篇「ボーズ」

ネットワークサロンの事業のなかでも毎回大人気の世界の料理教室。2月23日には2012年度第5回としてモンゴル篇を開催しました。今回作ったのは羊肉を使った「ボーズ」という、中華料理の小籠包にも似た蒸し料理です。

世界の料理教室はいつも、プロの料理人以外の方を講師にお迎えして、その国の



ボーズの皮に羊肉を詰める

家庭で普通に作られている料理を教えてください。しかし、今回は直前になって講師の方が急用で来られなくなるというハプニングが発生。そのため、当日はビデオで料理風景を紹介し、その上で予め料理を練習しておいたスタッフが説明を代行しました。講師の方が参加できなかったのは残念ですが、始める前に皆でビデオをみたことで、料理の流れがよくわかり、上手く作ることが出来ました。

ボーズは、日本ではあまり馴染みのない羊肉を使います。皮はギョウザやシューマイよりも厚く、折り重ねたところが分厚くなり過ぎないように包むのがとても難しかったのですが、参加した皆さんはなかなか上手に作っていました。

塩味だけという、実に素朴な味付けで、多くの参加者には頼りないぐらいに感じましたが、それがかえって、本場のモンゴルの味に触れたようでもありました。 (武市 知代)



おいしく蒸し上がりました

〈シリーズ〉登録団体との連携・紹介（8）

## 京都文芸同（在日本朝鮮文学芸術家同盟京都支部）



艶やかな文芸同の公演の一場面

文芸同は在日本朝鮮文学芸術家同盟の略です。文芸同は全国に支部があり、それぞれが朝鮮舞踊・声楽・文学等、様々な活動をしています。朝鮮の文学・芸術への熱い想いを胸に、在日3世、4世が中心となって民族の心を守り育て、同胞や日本の方々の前でその素晴らしさを広めていく活動を全国各地

地方で行っています。

文芸同の京都支部である京都文芸同は年に数回の公演を行っています。また2年に一度、全国文芸同の競演大会も開催されています。京都文芸同の舞踊部では、20代～60代の盟員達が青年組と成人組に分かれて練習にはげんでおり、レッスンには京都市地域・多文化交流ネットワークサロンも利用しています。

朝鮮舞踊の素晴らしさを伝えるため日々努力しています。

### 고성오광대 固城五廣大 京都公演

出演：고성오광대보존회（固城五廣大保存会）

日時：11月30日（土）

15時30分開場／16時00分開演

会場：京都市地域・多文化交流ネットワークセンター

共催：（特活）コリアNGOセンター

東九条CANフォーラム

協力：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

後援：京都市

固城五廣大は慶尚南道地方に伝わる仮面劇です。

今回、固城五廣大保存会が公演する固城五廣大は1964年に重要無形文化財に指定され、1973年には全国民俗芸能競演大会で国務総理賞、1974年には大統領賞を受賞しました。

現存する嶺南（慶尚道を指す）型タルチュム（仮面劇）のなかで最も原形に近い形で保存・伝承されているものです。

## ネットワークサロン資料室のご案内

京都市地域・多文化交流ネットワークセンターが立地する京都市南区の東九条地域は、戦前から工業化が進み、朝鮮人を含む多くの労働者が居住してきました。この地域では住宅の不良化や生活の困窮、度重なる火災などに遭いながらも、住民による多様な取り組みが積み重ねられ、現在のまちづくりや社会事業へと受け継がれています。



こうした実践の過程で、住民団体や社会事業団体の発行物、行政資料、街の変化を写した写真や映像など、多様な地域資料が残されてきました。ネットワークサロンでは地域の記憶の一端を担うため、これらの資料の収集・保存・整理を順次進めており、生涯学習や研究活動、人権研修などに活かしてもらえるように、サロンの事務室を「資料室」として公開しています。

資料室では必要に応じて、人権問題や社会福祉活動などに取り組むスタッフが利用者へのアドバイスも行っています。また、閲覧スペースにはパソコン機器や複写機などを設置しており、事務スペースとして登録団体の活動をサポートすることも目的としています。今後は各種研究機関や人権関連施設とも連携し、利用者のニーズに幅広く応えることで様々な課題の解決につながるよう努めていきますので、積極的にご活用ください。



### ☑ 開室時間

・平日の午前9時から午後5時まで

※ 土・日・祝日および時間外の利用はご相談下さい

### ☑ 貸し出し備品

・ノートパソコン      ・有線LAN

・レーザープリンター (A4、モノクロ)

・スキャナ      ・輪転機

・一眼レフ (資料撮影用)

## ネットワークサロンからの発信

京都市地域・多文化交流ネットワークサロンでは、京都市南区の東九条地域における歴史や福祉実践の蓄積を記録するため、調査・研究事業の一環として聞き取り部会を設置し、在日コリアン1世を中心に地域との関わりが深い高齢者からの聞き取りを進めてきました。京都教育大学の伊藤悦子さんをプロジェクトリーダーに迎えたこの部会には、ネットワークサロンの登録団体のうち、東九条地域で福祉事業や教育活動に取り組んできた各団体が参加しています。

これまで、約1年にわたって聞き取りを進めてきましたが、その成果をまとめた報告書『東九条の語り部たち—14人の聞き取り報告—』が発行されました。住民の高齢化がすすみ、地域の姿が大きく変容するなか、高齢者の貴重な体験や記憶を記録し、次の世代へと伝える必要性が高まっています。ぜひ、手にとってみてください。

またこれに続いて、2011年度に行われたネットワークサロン主催の講演より、希望の家カトリック保育園の金光敏さんによる「多文化共生保育の実践からみえてきたこと」、東九条マダン実行委員長の陳太一さんによる「共生・協働のまつり東九条マダン」、川崎市ふれあい館の金迅野さんによる「多文化共生社会の現実と課題」、大阪人権博物館の朝治武さんによる「韓流歴史ドラマの世界—歴史認識と身分制への視点から」の4編を収録した講演録も近日中に発行されます。

ネットワークサロンでは今後も地域福祉・多文化交流に関わるコンテンツを多様な形で発信していく予定ですので、ご期待ください。



『東九条の語り部たち—14人の聞き取り報告—』

〈サロン利用者の声〉 人権ゆかりの地、京都で学ぶ

## 被差別民の歴史と人権・多民族共生について

多民族共生人権教育センター（メーレック）とは、グローバル化に伴う多民族社会の到来を実現するため、在日外国人の人権を尊重し、あらゆる差別を解消するための啓発及び教育・研究活動を行う団体です。

2012年12月19日～20日には、当センター主催で、大阪にある企業の人権担当者58名の参加により、



ネットワークサロンでの研修会の様子

「多民族共生人権啓発リーダー育成合宿研修会」を京都で開催しました。

初日は左京区松ヶ崎の「アピカルイン京都」において、在日コリアン問題の学習として、京都・東九条CANフォーラム代表の朴実（パク・シル）さんには、「共に生きられる社会を目指して～東九条マダンに託す願い～」というテーマでご講演をいただき、続いてウトロを守る会事務局長の斉藤正樹さんには、「ウトロの支援を通じて、多民族共生を考える」のテーマでご講演をいただきました。

お二人のお話は、在日コリアンに対するこれまでの厳しい差別の歴史実態を知ることや、現在にも多くのことを示唆する素晴らしい内容でした。

翌20日は、立命館大学平和ミュージアムを見学し、続いて八坂神社、清水寺、耳塚にて、人権ボランティア・ガイドによる被差別民・渡来人の歴史や人権に関する学習を行いました。

そして、最後は東九条にある京都市地域・多文化交流ネットワークサロンにおいて、「東九条と希望の家の歴史」というテーマで所長の前川 修さんにご講演をいただきました。

1959年、ディフリー神父が地域の子どものための補修学級から始めた「希望の家」が、独自の歴史を経て、今日の地域コミュニティ事業に発展してきた経緯を知り、これまでご苦労された関係者の皆さまの熱意には頭が下がる思いでお話を聴くことができました。ありがとうございました。

（多民族共生人権教育センター 原 徹）

## 〈サロンへのメッセージ〉 哲学は現場にある



ネットワークサロンでゼミを開催

私は京都大学で朝鮮半島の思想や東アジアの哲学を研究しています。2012年度の学部ゼミは夏学期・冬学期とも、大学の外に出て、京都市地域・多文化交流ネットワークサロンで開催しました。テーマは朝鮮半島の宗教や思想、韓国経済、北朝鮮外交、在日コリアンなどでした。韓国から京大に研究に来ている学者や、京都で研究をしている学者、在日団体に活動している方などに講義

してもらっただけでなく、日韓の学生の討論会などもやりました。東九条CANフォーラムの朴実(パク・シル)さんには、夏も冬も講義をしていただき、東九条と在日の歴史を学生たちと一緒に真剣に考えました。夏のゼミは私が企画しましたが、冬のゼミは学生たちが自主的に企画・運営をしました。オープンゼミという形式でしたので、多くの市民も参加してくださいました。

なぜこの場所でゼミなのか。私の妻の両親(在日です)が東九条近辺に住んでおり、身近であるということもありますが、何よりも、哲学(私の専門です)は「現場」にある、ということのためです。社会学や文化人類学などはフィールドワークをしますが、実は、哲学や思想もまた、その知の源泉は「現場」にあるのです。

前川修さん、山本崇記さんをはじめとしてネットワークサロンの方々の全面的なご協力を得て、1年間のゼミは成功しました。この場をお借りして感謝を申し上げます。(京都大学 小倉紀蔵)

### ◆編集後記

『ネットワークサロン通信』第8号をお届けいたします。本号は元々7月上旬に印刷を完了していたのですが、発行前に本号の巻頭言「車イスと起震車」の内容や表現について、京都市の担当課との間にいくつかの確認と修正が行われ、最終的に現在の形に落ち着くまでに時間を要してしまいました。本号の発行が大幅に遅れてしまったことをお詫びいたします。しかし、この巻頭言がきっかけとなって、車イスによる起震車の乗降について京都市南消防署との間で話し合いの場を持ち、課題の解決に向けて問題を共有することができました。車イスの利用者に限らず、社会に存在する様々な障害や障壁を取り除き、当たり前(ノーマル)の状態を作り出すこと(ノーマライゼーション)も、ネットワークサロンが取り組むべき事業のひとつと考えています。ネットワークサロンではこれからも皆さんと議論を重ねていきたいと思っております。

- 所在地：〒601-8006 京都市南区東九条東岩本町31(京都市地域・多文化交流ネットワークサロン)
- TEL: 075-671-0108 □ FAX: 075-691-7471 □ E-Mail: salon\_kyoto@ck9.so-net.ne.jp
- JR 京都駅・京阪東福寺駅・市営地下鉄九条駅 徒歩10分/京都市バス 九条河原町下車 徒歩5分
- 開館時間: 9時~17時 □ WEBサイト: [http://www016.upp.so-net.ne.jp/k\\_salon/](http://www016.upp.so-net.ne.jp/k_salon/)